

2026 年 7 月 23 日

やまなし PPP/PFI 地域プラットフォーム 「PPP/PFI サウンディング型市場調査」の実施について

やまなし PPP/PFI 地域プラットフォーム(事務局:山梨中央銀行、山梨県)は、地方公共団体における PPP/PFI 事業の推進と、民間事業者の事業参画を支援するため、「PPP/PFI サウンディング型市場調査(非公開)」を実施します。

ついては、本サウンディング型市場調査への参加者を募集します。

<サウンディング型市場調査の概要>(詳細はリーフレットおよび事業概要をご覧ください。)

日 時	2026 年 8 月 24 日(月)10 時~17 時
場 所	山梨県防災新館(甲府市丸の内 1 丁目 6-1)
対象地方公共団体	中央市
対 象 事 業	上下水道事業の民間委託検討
実 施 方 法	非公開にて事務局がコーディネーターとなり、地方公共団体と事業者のみによる、対象事業に関する意見交換を行います。
参 加 対 象 者	民間事業者の皆さま
参 加 費	無料
お 申 込 方 法	当行ホームページの専用申込フォームからお申し込みください。
お 申 込 締 切	2026 年 8 月 17 日(月)17 時
お 客 さま からの お 問 い 合 わ せ 先	山梨中央銀行 地方創生推進部公務推進室(担当:櫻林、久保田) 電話 055-224-1006

関連する SDGs



以 上

PPP/PFI

参加事業者募集

サウンディング型市場調査 (非公開型)

やまなし PPP/PFI 地域プラットフォーム（事務局：山梨中央銀行、山梨県）（※）では、山梨県内における PPP/PFI 事業の導入促進に向け、「サウンディング型市場調査」を実施いたします。つきましては、官民連携による事業に関心がある民間事業者の皆様を募集いたします。ご参加をお待ちしております。

※やまなし PPP/PFI 地域プラットフォームは県内の官民連携事業の導入促進のため事務局を含めた県内市町村や大学等で組織されています。

対象事業

※各事業の詳細は、裏面および別紙「事業概要」をご確認ください。

◆【中央市】上下水道事業の民間委託検討

実施概要・お申込方法

- 日時** 2026年8月24日（月）10時～17時
- 場所** 山梨県防災新館（甲府市丸の内1丁目6-1）
- 申込締切** 2026年8月17日（月）17時
- 実施方法**
- ・申込締切日以降に事務局から当日の時間を連絡させていただきます。
 - ・当日は地方公共団体と対象事業に関し非公開の上対面にて対話させていただきます。
 - ・対話時間は1事業者あたり約30分を予定しています。
- ※申込多数の場合は、別日程で調整させていただく場合がございます。
- 参加資格** 民間事業者の皆さま
- 参加料** 無料
- 申込方法** 専用申込フォーム（右記二次元コードまたは下記 URL）からお申し込みください。
- https://yamanashibank.my.salesforce-sites.com/seminar/YCB_WebinarEntryForm?id=a0IRA00000aQ32LYAS



お問い合わせ

やまなし PPP/PFI 地域プラットフォーム事務局
山梨中央銀行 地方創生推進部 公務推進室 担当：櫻林、久保田
電話：055-224-1006 E-MAIL：koumu@yamanashibank.co.jp

やまなし PPP/PFI
地域プラットフォーム

○事業概要

事業名	概要														
【中央市】 上下水道事業の民間委託検討	中央市田富地区の上水道、豊富地区の簡易水道、ならびに市内の下水道事業を民間事業者へ委託可能か調査する。 【物件概要（名称、住所、規模）】 （１）上水道（給水人口約 17,000 人、管路延長約 110km） <table> <tr> <td>①布施配水場（布施 167-1）</td> <td>2,600 m³</td> </tr> <tr> <td>②今福配水場（今福 1176）</td> <td>1,300 m³</td> </tr> <tr> <td>③リバーサイド配水場（山之神 1482-1）</td> <td>1,050 m³</td> </tr> </table> （２）簡易水道（給水人口約 3,000 人、管路延長約 39km） <table> <tr> <td>①第 1 配水池（関原 2451-2）</td> <td>260 m³</td> </tr> <tr> <td>②第 2 配水池（関原 208-2）</td> <td>1,500 m³</td> </tr> <tr> <td>③第 3 配水池（大鳥居 5771-97）</td> <td>176 m³</td> </tr> <tr> <td>④第 4 配水池（高部 4232-2）</td> <td>1,500 m³</td> </tr> </table> （３）下水道（利用人口約 22,000 人、管路延長約 130km）	①布施配水場（布施 167-1）	2,600 m ³	②今福配水場（今福 1176）	1,300 m ³	③リバーサイド配水場（山之神 1482-1）	1,050 m ³	①第 1 配水池（関原 2451-2）	260 m ³	②第 2 配水池（関原 208-2）	1,500 m ³	③第 3 配水池（大鳥居 5771-97）	176 m ³	④第 4 配水池（高部 4232-2）	1,500 m ³
①布施配水場（布施 167-1）	2,600 m ³														
②今福配水場（今福 1176）	1,300 m ³														
③リバーサイド配水場（山之神 1482-1）	1,050 m ³														
①第 1 配水池（関原 2451-2）	260 m ³														
②第 2 配水池（関原 208-2）	1,500 m ³														
③第 3 配水池（大鳥居 5771-97）	176 m ³														
④第 4 配水池（高部 4232-2）	1,500 m ³														

事業概要

1. 基本情報	
団体名	中央市 産業建設部 上下水道課
事業名	上下水道事業の民間委託検討
本事業の検討段階	事業の発案
サウンディングの目的	中央市内の田富地区ならびに豊富地区の上水道・簡易水道は人口減少、老朽化という状況に直面している。 老朽化した施設の更新、耐震化の推進、水源の監視保全、水道料金の適正かつ継続的な徴収などの課題に対して、行政主体の運営ではマンパワーや財源が不足により、解決が困難な状態にある。 また、市内の下水道も、設備の老朽化、人口減少に伴う料金収入の減少、設備の維持管理費の増加といった課題を抱えている。 このような状況において、上下水道事業の安定した維持管理・運営の権限を民間事業者へ委託する方法により持続可能な水道事業を実現できるか、導入可能性を調査する。
民間事業者に対する質問事項	【上水道・簡易水道事業について】 ・本市の水道事業の規模で民間の参入余地があるか。参入余地がある場合、どのような手法が効果的と考えられるかご教示いただきたい。 ・民間にとって参入障壁になることはあるか（施設の規模、使用者の規模、市の条例等、具体例をお示しいただきたい）。 ・管路の保守管理、配水施設の維持管理、料金徴収の業務を分割し、それぞれ異なる民間事業者へ委託する場合の利点及び問題点を伺いたい。 ・他県で前例のある「運営権の一括売却」は市の規模でも実施可能か、課題はどこにあるか。また、他に民間による水道事業の効果的な運営方法がある場合はご教示いただきたい。 【下水道事業について】 ・市内の下水道事業においても、民間の参入余地があるか。参入余地がある場合、どのような手法が効果的と考えられるかご教示いただきたい。
対話を希望する業種	維持管理、運営
2. 事業概要	
(1) 基本情報	
事業の種類	管理運営のみ、包括委託
事業内容	中央市における水道事業の民間委託 【上水道・簡易水道事業について】 ・管路の保守管理 ・施設の維持管理 ・料金徴収 ※ 施設の更新・改修は要協議。 【下水道事業について】 ・管路の保守管理 ※ 管路の拡張・改修は要協議。

現状および課題	・昭和年間に認可された上水道、簡易水道施設ならびに平成初期以降から供用開始された下水道管路の老朽化。 ・上下水道管路における耐震性の強化。 ・薬品費や電気料金等の高騰に対する経営の効率化。 ・最重要社会インフラとしての持続可能な事業運営手法。	
前提条件	【上水道・簡易水道事業について】 市が単独で運営中の上水道事業・簡易水道事業全般（管理の保守管理・施設の維持管理・料金徴収）を民間事業者へ委託することが可能か確認したのち、委託方法や予算感の検討に進みたい。 【下水道事業について】 市が設置し、保守管理等を行っている下水道事業（管理の保守管理）を民間事業者へ委託することが可能か確認したのち、委託方法や予算感の検討に進みたい。	
事業スケジュール （予定）	未定	
（２）対象地		
所在地	中央市田富地区・豊富地区	
規模等	【上水道・簡易水道事業について】 田富地区上水道 ※給水人口約 17,000 人、管路延長約 110km ・布施配水場（布施 167-1）2,600 m ³ ・今福配水場（今福 1176）1,300 m ³ ・リバーサイド配水場（山之神 1482-1）1,050 m ³ 豊富地区簡易水道 ※給水人口約 3,000 人、管路延長約 39km ・第 1 配水池（関原 2451-2）260 m ³ ・第 2 配水池（関原 208-2）1,500 m ³ ・第 3 配水池（大鳥居 5771-97）176 m ³ ・第 4 配水池（高部 4232-2）1,500 m ³ 【下水道事業について】 ※利用人口約 22,000 人、管路延長約 130km	
土地利用上の制約	なし	
所有者	中央市	
その他 （上記項目以外の 情報、特徴等）	上水道はポンプ圧送、簡易水道は自然流下で配水。 詳細は「中央市 新水道ビジョン」P4-5 ご参照ください。	
（３）対象施設		
	上水道事業	簡易水道事業
施設名称	①リバーサイド配水場 ②布施配水場 ③今福配水場	①第 1 配水池 ②第 2 配水池 ③第 3 配水池 ④第 4 配水池

施設の延べ床面積	※詳細は「中央市 新水道ビジョン」 P6-10 をご参照ください。 ※ 「中央市 新水道ビジョン」に記載 の鍛冶新居配水場は H28 使用 停止、布施配水場整備時に機能 移転。	※ 詳細は「中央市 新水道ビジョン」 P11-17 をご参照ください。
建物の構成（構造・ 階数）		
主な施設の内容		
運営状況 （運営主体、事業 手法等）		
その他 （上記項目以外の 情報、特徴等）	「中央市 新水道ビジョン」はこちらからご確認ください。 https://www.city.chuo.yamanashi.jp/soshiki/jyougesuidou/suidou/suidoukoukaijyouhou/8619.html	

以上